



「人を測るということ」

講師からのメッセージ

人を測ることは医療目的に古くから取り組まれてきましたが、近年では計測機器の低価格化、軽量化などにより、家庭やモノづくりの現場においても、安全確保や生産効率向上のために、自動的に人の計測が行われるようになってきています。

本講演では、モノづくりの現場で人を計測するという場合に、何を使ってどのようなことが測られていて、何に役立てられているのか、または、役立てられようとしているのかについて、昨今の技術動向を踏まえて説明いたします。



講師 浪岡 保男

東京都立産業技術大学院大学
教授

中央大学大学院理工学研究科前期博士課程修了後、1990年東芝に入社、研究開発センターに配属。2000年から生産技術センターに所属し生産システムの改善、AIを含む各種IT技術の応用研究に従事。2024年より東京都立産業技術大学院大学教授。データ分析関係の科目を担当。

Web
開催

令和6年
12月6日(金) 15:00
～**16日(月) 12:00**

開催形式 Web開催(オンデマンド配信)

費用 無料

申込方法 以下のURL、または右下のQRコードよりお申込みください。
<https://aiit.doorkeeper.jp/events/176946>

募集期間 令和6年12月6日(金) 13:00まで

| 共催 | 東京都立産業技術大学院大学 / 三鷹ネットワーク大学推進機構
| お問い合わせ | 東京都立産業技術大学院大学 管理部 管理課 社会連携係 (opi@aiit.ac.jp)

※平日のお問い合わせは17:00までとなります。

土日祝祭日にはお問い合わせに対応することができませんので、ご了承ください。

